令和元年 第6回 名取市教育委員会定例会 会議録

- 会議の年月日 令和元年6月21日(金)
- 2 会議の場所名取市役所 5 階 第一会議室
- 3 出席した者

教育長 瀧澤 信雄 教育長職務代行委員 佐藤 俊隆 教育委員 相原 芳市 教育委員 浅野 かおる 教育委員 洞口 ひろみ

4 欠席した者 なし

5 説明のために出席した者

菊池教育部長、大友理事兼学校教育課長事務取扱、大友教育部次長兼庶務課長 大久保次長兼生涯学習課長、渡辺文化・スポーツ課長兼復興ありがとうホストタウン室長 齋藤教育部企画員兼庶務課長補佐、

- 6 議事日程
 - 日程第1 前回会議録の承認
 - 日程第2 会議録署名委員の指名
 - 日程第3 教育長報告
 - (1) 一般事務報告
 - (2) 行事予定
- 7 開会時刻

午後3時00分

8 会議の概要

瀧澤教育長

只今より、令和元年第6回名取市教育委員会定例会を開催いたします。

日程第 1、前回会議録の承認についてですが、5 月 30 日開催の第 5 回定例会会議録については、先日、各委員宛配布済みであります。この内容について、ご質疑等ございませんか。

全委員

質疑等なし。

瀧澤教育長

なければ、会議録につきましては承認といたします。

次に、日程第2、会議録署名委員の指名につきましては、佐藤委員並びに浅野委員を指名いたします。よろしくお願いします。

次に、日程第3、教育長報告(1)一般事務報告 行事報告について、教育部長から説明を お願いします。

菊池教育部長

それでは、資料は2ページと3ページになります。

私からは、6月5日から19日までの会期で行なわれました令和元年度第3回名取市議会定例会の関係について報告させていただきます。

まず、教育委員会関係の一般質問です。今回は6名の議員から27件の質問がありました。 そのうち教育長答弁が24件、市長答弁が3件でありました。一般質問の内容は、

- ○「学校現場における教職員の負担軽減について」
- 〇「子どもの貧困対策について」
- 〇「名取市の伝統芸能文化財について」
- 〇「和装文化の振興について」
- ○「健やかな子どもを育てる環境について」
- ○「地域の体育施設整備について」
- 〇「小学校での英語教育の教科化について」
- 〇「児童生徒を狙った不審者対策について」

でありました。

これらにつきましては、適宜回答しております。その内容につきましては、本日一般質問答弁書をお渡ししておりますので、ご覧いただきたいと思います。また、前回 5 月の定例会にて専決事務報告としてご承認いただきました補正予算につきましては、原案のとおり議決されております。私からは以上です。あとは、各課から報告をさせていただきます。

瀧澤教育長

庶務課お願いします。

大友教育部次長兼庶務課長

庶務課からは特にございません。

瀧澤教育長

学校教育課お願いします。

大友理事兼学校教育課長事務取扱

では、3 点お話しいたします。1 点目は、2 ページ 4 番、子どもの心のケアハウスの開所式です。通称、"はなもも教室"として 6 月 3 日開所することが出来ました。教育委員の皆様方にもご出席いただきました。教育相談を済ませ、通所の申請をしている生徒が 6 人います。内訳は増田中、二中、みどり台中学校が各 1 名、第一中学校が 3 名となっています。今後の見通しとして、現在教育相談を進めている児童生徒を含めますと、およそ 10 人程度の通所になるのではと見込みであります。

2点目は2ページ13番、増田中学校区志教育推進事業あいさつ運動です。この取組は本年度で3年目を迎えました。増田中、増田小、下増田小、名取北高の代表児童生徒が名取駅と美田園駅であいさつ運動を行いました。高校生のリーダーシップのもと、子ども達は意欲的に取組むことができました。

3点目は2ページ20番、第1回こころのケアに関する研修会です。すみません。会場の訂正をお願いいたします。市役所6階会議室で実習をいたしました。宮城県精神医療センターの吉田ひろかず医師を講師にお招きし、児童生徒の自殺予防のために、教職員が知っておくべき事についてのご講義をいただきました。対応の基本、係り方について、具体的な事例を基に研修を深めることが出来ました。子ども達の向き合い方についてたいへん貴重な話を頂きました。

瀧澤教育長

それでは、生涯学習課、お願いします。

大久保次長兼生涯学習課長

生涯学習課から1点です。3ページ30番、地域学校協働活動運営委員会とあります。第1回目の地域学校協働活動事業運営委員会を開催し、校長会、父母教師会、社会教育関係者の方々に委嘱状の交付を行いまして、名取市の取組の報告と運営委員会の役割を説明させていただきました。運営委員会は主に今回の事業の取組の検証、評価を行っていただくことになり今年度は全部で4回開催予定となっております。

瀧澤教育長

文化・スポーツ課、復興ありがとうホストタウン室お願いします。

渡辺文化・スポーツ課長兼復興ありがとうホストタウン室長 特にございません。

瀧澤教育長

只今報告のありました行事報告について、ご質疑等があればお願いいたします。

全委員

質疑等なし。

瀧澤教育長

なければ承認といたします。次に、(2) 行事予定について説明をお願いします。

菊池教育部長

それでは、資料は4ページと5ページになります。私からは、特にありませんが、次回の 定例会、臨時会及び懇話会の日程につきましては、後の協議の際にお願いします。

あとは、各課から報告をさせていただきます。

瀧澤教育長

庶務課お願いします。

大友教育部次長兼庶務課長

庶務課からは特にございません。

瀧澤教育長

学校教育課お願いします。

大友理事兼学校教育課長事務取扱

2点お話しいたします。1点目は4ページ1番、令和2年度新入試説明会です。本日、午後6時半からの開催となります。今年度から高校入試制度が大きく変わります。これまで実証してきた前期選抜、後期選抜の2回の受験から、1人1校の受験、共通選抜、特色選抜という方法に変更されます。各学校でこのような入試選抜の一覧、求める生徒像、それから選抜方法の一覧というものがあり、どんな生徒を学校は求めているのか、共通選抜、特色選抜の順番。はじめに共通選抜で生徒を決定し、その後特色選抜、逆に特色選抜から選び、その後共通選抜。各学校の選抜の方法の順序、各学校の特色を生かした選考方法となります。本日は、中学生・保護者・中学校の教員を対象とした説明会となっております。

2点目は、5ページ32番と37番、新ALT来日です。今年度ALTの入れ替えがあり、3人のALTが帰国いたします。閖上小中学校のエベリン先生、第二中学校をホーム校とするジェイコブ先生、第一中学校・本日機関訪問の館腰小で授業をしていたマイケル先生の3人です。その後任として7月に、この28日に日本に参りまして31日に名取市に到着するアンドリュウ先生が来日いたします。また8月にはジョー先生とアニー先生の2人が来日する予定となっております。

瀧澤教育長

それでは、生涯学習課お願いします。

大久保次長兼生涯学習課長

2点ご説明申し上げます。4ページ12番、9月29日土曜日のインリーダー・子ども会育成者合同研修会を名取市民体育館で開催いたします。子ども会活動のリーダーやお世話役となる保護者の研修会で、リーダーや子ども会育成者の運営向上を、研修を通して子ども会運営について理解を求めることを目的として開催いたします。

続きまして、5ページ34番、7月30日から31日にかけて、上山市とのわんぱく交歓研修会を1泊2日で蔵王ライザウッディロッジにおいて実施いたします。この交歓会では、野外活動等体験学習を通して、上山市の子ども達と名取市の子ども達の友情・交流を深める事を目的として開催いたします。名取市からは小中学生50人、ジュニアリーダー・引率職員の参加を予定しています。

瀧澤教育長

それでは、文化・スポーツ課、復興ありがとうホストタウン室お願いします。

渡辺文化・スポーツ課長兼復興ありがとうホストタウン室長

3 点説明いたします。4 ページ 9 番、関連で 16 番になります。ありがとうカナダフェアの開催についてです。本日皆様にチラシをお配りさせていただいておりますが、6 月 27 日(木)から 7 月 23 日 (火)にかけて図書館の 2 階入口付近において開催いたします。これは 7 月 1 日がカナダの建国記念日であることからカナダデーにちなんで開催するものです。震災の際、多大な支援をいただいたカナダに対しまして、感謝の思いを表すとともに本市が復興ありがとうホストタウンに登録されていることや、交流状況などを、また今後の取り組みも含め、広く皆様に周知、情報発信を推進していく事業として取り組みます。先月 5 月 29 日にも閖上地区まち開きの際にも朝市メイプル館での PR ブースを設け行いましたが、第 2 弾として開催するものです。

なお、期間中約 1 ヶ月開催しますが、7 月 6 日 (土) 午後より図書館内でカナダ人講師として ALT のミレン先生とテラン先生の「カナダってどんな国?」のタイトルで、小学生対象と中学生以上対象の 2 回に分けて、お話、講演を開催します。小学生は日本語と英語による読み聞かせ、中学生以上対象の方には、カナダの自然や文化を英語で学ぶということを行います。

次に、同じく 4 ページ 18 番になります。第 1 回復興ありがとうホストタウン推進実行委員会を 7 月 9 日(火)午後 3 時より市役所で開催いたします。いよいよ来年のオリンピックにむけて、今年度から取組む事業の実施主体となる実行委員会組織の立上げとなります。実行委員会は、市民協働で取組むこととしていることから市内の公共的団体や学校など、各種団体、18 団体約 20 数名の委員をもっての構成を予定しております。参考までに、今年度は10 月 1 日、2 日にかけ講演会と市民交流会及び、市内復興状況等の視察を考えております。年明け 3 月にも市民交流会を中心に事業を予定しているところであります。詳細につきましてはこれから実行委員会中で詰めてまいりますが、市民の皆さん、被災者も含めてこれから盛り上げていくことを検討しております。

最後にもう1点ですが、5ページ36番、未来(あした)への道1000km縦断リレー2019が7月24日(水)から8月7日(水)全15日間、青森から東京までの全長約1,300kmをランニングと自転車によりつなぐリレーが開催されます。本市は7月31日(水)午前10時から11時30分までの時間帯で、ゆりあげ港朝市、下増田公民館を中継地として通過します。参加者は、約1,300人、主催は東京都、公益財団法人東京都スポーツ文化事業団で、この縦断リレーは東日本大震災の記憶と風化防止のため、2013年からスタートし、今年で7回目となりますが、来年は東京オリンピック大会となることから、今回で終了となります。

瀧澤教育長

只今説明のあった行事予定等について、ご質疑等ございませんか。

全委員

質疑等なし。

瀧澤教育長

なければ承認といたします。

瀧澤教育長

本日は、以上であります。以上で、本日の会議を終了いたします。

午後3時16分

以上、会議の顛末を記録し、正当なることを証するため、ここに署名する。

令和元年7月29日

署名委員	佐藤	俊隆	
署名委員	浅野	かおる	